

経営統計の主な業務

～農畜産物の生産に要した費用や労働時間等を把握～

定期的に農家等を訪問して、調査票の回収・聞き取りを行い、経営概況、農畜産物の生産に要した費用、労働時間等について項目別にシステムに入力・審査・集計する業務です。

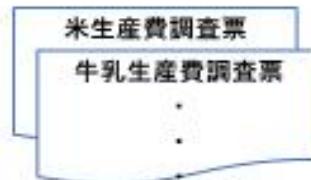
専門調査員の業務

1 農家等を訪問し、調査票を回収

農家等が調査票に記入

農産物生産費統計

農家等が、1年間の対象品目の生産に要した費用等を調査票に記入。
(必要に応じて補助表を活用)



2 調査票の内容確認

- 調査票や補助表の記入漏れや記入誤り、記入内容の不明な点を確認



3 調査結果の取りまとめ

- 内容確認をした調査票データをシステムに入力・集計

※ 各都道府県の地方農政局等(県庁所在地等)の事務所での作業。貸与タブレット端末を用いて自宅作業することも可能(貸与数に限りあり)。

内容の確認
や補正

取りまとめ
(米の生産費の場合、
毎年1月～3月)

農業経営統計調査
○年産 米生産費



必要とされる主な知識・能力等について

- 肥料や農業薬剤等について、地域の標準的な10a当たり投入量等を勘案しながら調査対象等による記帳内容を補完、補正
- 生育や気象など生産状況に応じて変化する作業別労働時間を聞き取り、必要に応じて補完、補正
- 調査対象等との面接の際のコミュニケーション能力